栃木市市民会議 会議要旨

会 議 名:市民会議自治基本条例部会(第5期 第4回)

時:令和4年11月25日(金) 午後7時~午後8時35分

会 場:市役所 501会議室

出席者数:6名、事務局:3名

- 1 開会
- 2 部会長あいさつ
- 3 議事
 - 1 地域自治の検証についてのまとめ 《事務局より説明》

【部会長より】

各地域で出された課題やアンケートの結果をくみ取り、具体的な課題や解決の方向性を示してほしい。

【委員からの意見】

○地域会議について

- ・地区ごとの課題というのを皆さんで議論して、それを踏まえて、地域にどのような 解決すべき課題があるかを共有化していくプロセスが必要ではないか。
- ・地域会議や実働組織の構成メンバーに対する学習会が必要ではないか。
- ・地域会議で提案されたことを総合計画の中に盛り込んではどうか。
- ・地域会議に参加する各団体のメンバーが課題を団体に持ち帰って検討する必要が あるが、それができていない。
- ・地域会議の委員と市議会議員との交流会が必要ではないか。
- ・若い人の意見は参考になる。
- ・各地域の事例を紹介しながら意見交換会が必要だと思う。
- ・地域会議で1年かけて地域予算について議論していると、市民から何をやっているのかと言われてしまうと思う。
- ・地域住民に地域会議の活動が浸透していない。地域会議ニュースを発行してもあまり反応がない。
- ・地域会議では、地域の要望を受けてトイレ等を作り、その運営まで地域で行うべき である。
- ・地域自治について学んでいる学生の意見は参考になるので、積極的に交流できる とよい。

○地域予算について

・地域予算の使い道はハード面が多い。ソフト面にも目をむけてはどうか。

- ・予算の枠内にとらわれず、地域の長期的な展望が反映されるようにしてほしい。
- ・市が実施すべき事業を地域予算で行っているケースが見受けられる。

○地域まちづくりセンターについて

・行政が地域に寄り添い、一体となって地域自治を進めてほしい。

○その他

- ・栃木市のコンパクトシティの政策を見直してほしい。
- ・ハザードマップなど、地域に長く住む人の意見を取り入れたほうがよい。
- ・自分の地域のことだけを考えるのではなく、栃木市が一体となることを考える必要がある。

4 その他

2月に全体会と部会を予定。全体会での発表者決定。

5 閉会